

葉山町子ども・子育て支援事業計画（第2期）に関する量の見込みについて

1 概要

- 「葉山町子ども・子育て支援事業計画（第1期）」の計画期間の終期が令和元年度であることから、令和2年度を始期とする「葉山町子ども・子育て支援事業計画（第2期）」の計画を改めて作成することになっています。
- 「葉山町子ども・子育て支援事業計画（第2期）」には、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の5年間（令和2年度～令和6年度）の「量の見込み」・「確保方策（確保の内容、実施時期）」を記載することになっています。
- 「量の見込み」は、国の「基本指針」及び「算出のための手引き」にしたがって、平成30年度に実施したニーズ調査結果をもとに作成します。

2 国の手引きによる量の見込み算出方法の考え方

- ニーズ調査により求めた「各事業の利用意向の割合」を対象となる「潜在家庭類型」・「年齢の各年度の推計人口」にかけあわせて、量の見込みを算出します。

（イメージ）

$$\text{見込み量} = \text{推計児童数} \times \text{潜在家庭類型} \times \text{利用意向}$$

3 その他

(1) 潜在家庭類型

- 平成30年度に実施したニーズ調査の結果をもとに、対象となる子どもの父母の有無及び就労状況により、潜在家庭類型8タイプ（A・B・C・C'・D・E・E'・F）に分類します。
- 分類にあたっては、現在の就労状況に将来の就労意向を反映した「潜在家庭類型」によるものとし、各類型の実数及び割合を算出します。

(2) 推計児童数

- 人口推計は、住民基本台帳もしくは国勢調査のいずれかによる人口実績データに基づいて行います。
- 「葉山町子ども・子育て支援事業計画（第2期）」では、総合計画の策定に用いる人口推計等とあわせて、住民基本台帳から推計児童数を算出する予定です。